

【最優秀賞】



山内 夏暖 (若草小学校 6年生)

タイトル『自分が出来る工夫を』

作品紹介『日常でできるCO2を減らす工夫をして、地球じゃなく、人の心をあたためようということを表しました。』

SDGsの番号『 7 』

- ・非常にメッセージ性が高くわかりやすいデザイン性も優れており、趣旨にある地球温暖化問題を挙げていたので評価した
「みんなの行動」と書いていて、とても伝わりやすいと感じた
- ・ゼロカーボンシティに向けたメッセージ性が強く表現されている
- ・1人1人に訴えかける強いメッセージが水彩画でやわらかく表現されていると思います
- ・CO₂を削減するための行動が皆さんの心を温め、地球温暖化の防止につながるという、大事なメッセージが伝わります
- ・標語が素晴らしい
- ・タイトル「自分が出来る工夫を」や、「地球をあたためるのはCO₂じゃなくみんなの行動」というのが分かりやすい
- ・『あたためる』というフレーズを上手に使っているまた、内容が分かりやすいイラスト
- ・日常でできるCO₂をへらす工夫が描かれており、とても素敵だと感じた
- ・ひとりひとりの想いと行動が大事ということがよい
- ・気持ちが伝わる絵とタイトルでした
- ・「温暖化の原因はCO₂」と悪者として見られがちなCO₂だが、それ自体は温室効果ガスとして地球上に必要であり、あくまで人為的に排出している我々が地球から見れば悪者なのだと、改めて考えさせてくれる作品

【優秀賞】

近藤 芦羽 (泉野小学校 6年生)

タイトル『ストップ!地球温暖化 水質汚染をなくしてきれいな海へ』

作品紹介『世界中の人が協力して水質汚染をせず、海の豊かさを守ろう。』

SDGsの番号『 17 』

- きれいな海と気持ちよさそうに泳ぐ魚達が上手に描かれており、海を汚さないでとの思いが伝わります
- SDGsのポスターということが分かり、水の大切さやきれいな海の表現が素晴らしい「水質汚染をなくして海の豊かさを守ろう」という思いが伝わってきます
- 17の目標のシンボルマークが描かれており、「海の豊かさを守ろう」というメッセージが強く感じられた
- テーマ性がしっかりしていて、描写も素晴らしい
- 一目で「海を守る」ことが分かるきれいな作品です海洋資源の保全、水質維持に協力を求める素晴らしい作品です
- インパクトが強い、空に大きな3つの手、SDGsに触れているのも良いと思います
- 人の手や海洋生物たちの描画技術は本コンテスト随一



【優秀賞】

池田 優花 (美園小学校 2年生)

タイトル『しぜんの力をかりよう』

作品紹介『しぜんの力をかりて、自分たちもしぜんをまもっていこう。』

SDGsの番号『 7 』



- ・ゼロカーボンを目指す本市にとって、メインとなる太陽光と風力に目をつけたところが素晴らしく、色使いについても暖かい感じが伝わる
- ・童話の「北風と太陽」を連想させる絵であるが、風車やソーラーパネル、青空と緑のバランスが絶妙で、メッセージ性が高い
- ・再生可能エネルギーを創エネしていく必要性が表現されている
- ・具体的な提案が誰にでも分かりやすく表現されていると思います
- ・太陽と雲の表現が良いタイトル「しぜんの力をかりよう」がとても良い自分たちで守っていこうが絵を見て伝わってきます
- ・小学低学年(2年生)で自然エネルギー(風・太陽)を良く理解している絵も纏まっている
- ・地球温暖化を、自然界のクリーンエネルギーに特化して表現しており、伝わりやすい
- ・色合い、メッセージが良い
- ・絵のバランスが良かったです
- ・脱炭素施策の取り組みのめると再生可能エネルギーは、坑仕、人々に受け入れられつつ「導入」「促進」「普及」などを行っているが、自然の力を「かりる」という表現に、我々はハッとさせられるのだろう
また、優しい色使いの中でも濃淡を表現しており、技術的にもレベルが高い

【 3 R 賞 】（特別賞）

山本 陽奈 （若草小学校 6年生）

タイトル『みんなで行動しよう』

作品紹介『具体的な例をたくさん描きました』

SDGsの番号『 13 』

「想像 するだけじゃ 何も 始まらない。
想像して行動しなければ 始まらない。」



- 地球環境を左右する人間を中心に据え、温暖化の原因要素をくまなく網羅し、デザイン的に優れていることから、見る者に届きやすいと考える
- 3R等の例を沢山描くことで環境に対する思いとともに、まずは考える前に皆で動き出そうとの思いが伝わります
- SDGsの達成に向けて、自分たちが取り組むべき具体的な行動にまで踏み込んだ表現となっている点が素晴らしいと感じました
- 想うだけではなく、出来ることをやろうと具体的でよい
- 絵がきれいで、メッセージも良い
文字が小さいのが惜しい
- 絵が綺麗で見ると人を惹きつけます
- とても絵が上手！気候変動の要因の一つとなっている様々なものまでしっかりと書いていて、とても分かりやすいと思う
テーマに沿っていて、趣旨にもあっていると感じた
- ゼロカーボンの実現に向け、様々な例を挙げて、丁寧なイラストで分かりやすく表現しており、まさに行動が重要であることを伝えようとしていることが感じ取れる

【とまチョップ賞】（特別賞）



柴田 望愛（美園小学校 4年生）

タイトル『守ろう自然や生き物を』

作品介绍『文字がはっきり見えるようにした事。

全体がはっきり見えるようにした事。』

SDGsの番号『 14 』

- とまチョップの生まれた苦小牧で、みんなが手と手を取り合って、自然や生き物を守っていこうとする気持ちが伝わってきました
- 文字がとても読みやすく表現されているまた、絵から海洋プラスチック問題が読み取れ、自然と生物を守ることが伝わる色使いについても、バランスが取れていて見やすい
- 人間が自然や生物に対して、大きな包容力で対応することで、地球環境を守る決意が感じられる
- 海の中で手をつなぐ自然環境を守るメッセージが一目で分かる作品です
- 文字も絵もくっきりして良いと思います広げた腕が、自分が自然を守る！が届きました
- いろいろを多く取り入れ丁寧に描かれており、取組によって守られるものがあることが表現されている
- 色彩がよく整理され、美しい作品
- とても見やすい
- メッセージが良く、絵もきれい
- 「海の豊かさを守ろう」というメッセージを感じられたとまチョップも一緒に描かれているのが素敵だと感じた

【ゼロカーボン賞】（特別賞）

佐藤 文香 （勇払小学校 3年生）

タイトル『地球を大切にしよう』

作品紹介『みなさんがすんでいる地球を守りたいし大切にしてほしいと
思います。』

SDGsの番号『 17 』

- あらゆる人類の結束で、地球の温暖化を阻止したいとの思いが伝わってくる
- 地球の周りでたくさんの人が手をつなぎ、住み続ける大切な地球を守りたい気持ちが込められています
全体の色が地球と同じ「青色」で一体感があります
- みんなで大切にしようというメッセージがよく表現されていると思います
- 3年生ながらいろどりを多く取り入れ、地球はみんなで守るものだ表現されており、一生懸命丁寧に描いてくれたことが伝わる
- 人と動物の輪で地球を囲み、地球上の全員で地球を守っていこうというメッセージを伝わってくる
青で塗りつぶされた宇宙（背景）のインパクトが強く、そこに施されたカラフルな色使いが見る者の目を引き、ポスターとしての完成度が高いと感じる

